

新聞にはたくさんの記事が書いてあり、見るだけで「うわっ」ってなってあまり見ることはないんですが、

今回、新聞の作り方について色々聞いて1つの記事だけで3回修正や退化をして周りにくる別の記事

とのバランスも考えて作られていると知り、今まで記者は正直なところ話を聞いて書くだけだと思っていたけど

それだけではなく現地に足を運んだり、過去のデータと比べてたりしてわかりやすく短くまとめないといけないなど

大変な仕事なんだなと思いました。また、記者さんの話の中で、取材する際には今でもノートにメモが必須で

その手間が後になって記事や証言が真実であることの証明になることや、自分が興味のある事の取材について

話している時の楽しそうなお声や、記者という仕事を

好きでしていること、そしてやっぱり好きなことを仕事

にできると「仕事」というものですら、楽しめることが

わかりました。[↑](人生の仕事の割合的に仕事を楽しめたり、人生とても楽しめる)

(3) 年 () 組 () 番

ふりがな

名前

(

)

私たちが普段読んでいる新聞を作る時はたくさんの方が関わっていることを知ることができました。

また、新聞を作っていく上で気になった記事を記者の方たちはより深く調べていることも知り、とても

たのしそうだと思いました。一つ大きく出たニュースでも他の見方で掘り下げてみると新たなじ

じが見えるものなのだなーと思いました。そして一つの記事をたくさんの人で確認

し、共有することによって信頼性の高い記事が完成することを学びました。今度新聞

を見る時には、今日聞いた話を思い出しながら違う視点で記事を見てみたいと思います。

(3) 年 () 組 () 番

ふりがな

名前

(

)

記事ができあがるまでの段階を教えていただくとは滅多にないのでとても新鮮だった。

デジタル化が進んでいる中、ペンとメモが必須ということがとても不思議に思ったが、理由を聞くと

とても大事だったのでとても納得できた。大きな事件と小さな事件とで取材の方法を変え効率よく、

取材をするというに興味を持ちました。でも現場に急行する時は大変そう。

その各現場に行くことにより、震災や殺人事件などだったら気がまいてしまう。

自分はあまり新聞に興味がなくよくわからないところもあなたが今日の説明でよくわかった。

(3) 年 () 組 () 番

ふりがな

名前

(

)

今回の授業で、新聞が完成するまでの流れを初めて知りました。

ノートにメモを取ることは知っていたけど、金録音する場合があることに驚きました。1つの新聞が完成するまでに何度もチェックをして時間もかけて作っていることを知ることができました。

「発生もの」「決まりもの」「自分が興味を持ったもの」について取材し、特に「発生もの」が大変だと感じました。現場に素早く到着することや、見たままに記録することなど小難しい上に、早く出さなければならぬ必要がある記事ならすぐにまとめる必要があるのではとても大変だと思いました。新聞は「歴史の記録」なので、今後も大切な存在だと思いました。

(3) 年 () 組 () 番

(3) 年 () 組 () 番

ふりがな

名前 ()

NIE記者派遣事業の感想用紙

一人で記事を書いていると思っていたけれど、色々な人の目を通して、できているということが驚きました。現場には、できるだけ早く行って、現場に全てがあるので、情報を得ているときいて、いつでも行動できる方にならなければならないといけないのかなと思いました。たたいは、テレビ、ドラマで知っていることもあったけど、「本当にそうだったんだ」と思うことがたくさんありました。事件の出来事に対して、記者さん本人の意見とかも聞けてとてもよかったです。

(3) 年 () 組 () 番

ふりがな

名前 ()

どんなときでも素早く駆けつけなければいけないことがわかりました。
何度も何度もチェックをすることに驚きました。さらに、記事を作るまでに
あんなにたくさんの工程があって、どこをとってもミスすることが許されないこ
とに1つ1つの責任の重さを感じました。3年生になってNIEで新聞を
読む機会が増えたので、これからも読み続けたいです。毎日私たちに正確
な情報を素早く届けてくれる新聞記者さんには感謝しかありません。

(3) 年 () 組 () 番

ふりがな

名前

()

私は、今まで新聞がどのように作られているのが考えた事はありませんでしたが、

今回の講演を聞いて、多くの人々の手によって内容の正確性を高める努力がされている事を知れて良かったです。

今は、中々新聞を読む時間が取れないですが、時間ができたら、また新しい視点で読みたいと思いました。

(3) 年

新聞記者の人の話で物事を主観的にも、客観的にも見る力が大切という言葉がと
ても心に残っています。その視点を新聞記者の人だけでなく、一般の人を持つことに
よって、正しい事は正しい、間違っていることは間違っているといふ、きり伝えられる社会ができるの
ではないかなと思います。これからたくさん新聞を読んで、いろいろな物の見方を身につ
けたいと思いました。

(3) 年

僕は始めは新聞記者の人にあまりいい印象は無かった
けど今回話を聞いて新聞者の人がどれだけ大変
な思いをして取材をして記事を書いているか分か
て良かったです。記者の人はしっかりと芯を持って記事
を書いていて自分にはできないなと思って、すごいと思いました。
今後記事を読む時は、記者の人が何を思って書いたか頑張って
読みとりたいです。

(3) 年

新聞を作成するにあたってのいろいろな情報を得ることができました。有名人に会えるなんて

うらやましいなと思いました。けど、新聞を作成していく中で大変なことも嬉しいこと以上にあったらう

なと感じました。今日のニュースを今日の新聞にのせなければいけないときは、どんなに急いで新聞を

作っているのだらうと疑問に思いました。新聞は全国の人が読むものだから、言葉遣いや表現の仕方など

難しい部分がたくさんある中で、新聞記者の方は「楽しく仕事をしている」と言っていたのはすごいなと思い

ました。

3年

最新のニュースを正しく伝えなくてはならない新聞は多くの人の力によって

毎日作られているのだなということを知りました。

記事を書いた人の伝えたいことは何なのか意識して記事を読みたいです。

取材のために日本各地に向かう記者の仕事はデスクワークだけじゃなく、

体力が大切ということを知って驚きました。普段聞くことがないような

お話が出来て良かったです。

3年

NIE記者派遣事業の感想用紙

小学校のときに一度、校外学習で朝日新聞の工場を見学させていただいたことがあり、そこでも新聞の作り方などを伺いましたが、中学生としてさらに詳しく、とてもおもしろいお話が聞けて、うれしかったです。「歴史に残るものを作っている」という言葉はとてもかこよく、感動し、初めて社会の中の新聞の役割を知ることができました。私は、父が新聞記者だということもあり、記者さんのお話を聞く機会が何度かありましたが、聞くたびに様々なことや、新聞社ごとの考え方の違いなど知ることができ、とてもおもしろかったです。

3年

自分は社会の動きにとっても興味があるので、今日の講演はとてもおもしろかったです。
今日の話のなかで特に印象に残っているのは、事件、事故が発生してから取材を行う
までの流れについてのことです。その他にも初めて知ったことだらけだったので、とても
勉強になりました。今日の講演を通して、今まであまり考えたことのなかった
新聞記者という仕事は、とてもやりがいを感じて、楽しうだなという印象を持ったので
メディア関係で働くということもしてみたいなと思いました。ありがとうございました。

3年

NIE記者派遣事業の感想用紙

新聞記事にはとても詳しいこともかかれていたため、その内容を書くためにたくさんの方を見聞し、それを詳しく書くの

はとても難しいんだらうなあともあまり関心を持たずに思っていました。今は記者の人って準備をしたり、自然災害の起こっ

た場所に行って取材をすることはとても大変で毎日忙しいのではないかと、そうじゃなくても現状を文章にあらわすと

いうことや取材に行くこともできるのはすごいことだ"と思います。(コロナウイルスで現場に行くことが

できなく、うまくいかなかったり"また"続くことになると思いますか、今の問題や今の話題を

準備し、取材し、記事を書くことなどをかんは"てくれた"せい。)今まで新聞に興味がありません

でしたが、この機会に少しでもえれを読んで

みようと思ひ。 (浜脇中学校にNIEについて、

記者という仕事について話をため来くれたり、

ありがとうございます。)

3年

テレビの調子が悪くて途中からしか見れなかったけれど、とてもおもしろかったです。

遠く離れた所でも何か起きたらすぐに取材に行かないといけないことを知って、驚きました。

ただ取材するだけでなく、奥深いところまで調べていくことや、自分の興味のあることを

掘り下げていくことが、すごいなと思いました。1つの新聞記事を作るのに、たくさん苦勞をして、

長い時間がかかっていることが分かって、びっくりしました。これから新聞を読む機会があれば、

今日知ったことを思い出しながら読んでみたいと思います。

3年